GREEN HOUSE

GAUDI

HD対応デジタルビデオカメラ

取扱説明書

GHV-DV30HDA



目次

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。
次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。 なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合､｢禁止｣を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合､｢注意｣を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合､｢コンセントからプラグを抜く｣を示しています。)

⚠警告　異常が発生した場合

 コンセントからプラグを抜く	煙が出たら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントからプラグを抜く	発熱したら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントからプラグを抜く	異臭がしたら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントからプラグを抜く	異音がしたら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントからプラグを抜く	落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントからプラグを抜く	水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

⚠ 警告　電源について

AC100V以外 使用禁止	AC アダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。 日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
定期的に プラグを掃除	電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。 電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。
コンセントから プラグを抜く	電源プラグのお手入れは、ACアダプタをコンセントから取り外して行ってください。 電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。
定格超過 禁止	コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。 タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。
コード傷つけ 禁止	AC アダプタのコードは、傷つけないでください。 ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。

警告　電源について

落雷時は触れない	落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。 感電の危険があります。
濡れた手で触れない	濡れた手で電源プラグに触れないでください。 感電の危険があります。
破損コンセント使用禁止	破損したコンセントをご使用にならないでください。 コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。
コードひっぱり禁止	電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。 コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠ 警告　設置について

不安定な場所に置かない	不安定な場所に置かないでください。 不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。
水濡れ禁止	水のかかる場所に置かないでください。 雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
禁止	湿度の高いところに置かないでください。 火災や感電の危険があります。
禁止	異物が浮遊するところに置かないでください。 ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
禁止	温度の高いところに置かないでください。 熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠警告　使用について

分解や改造禁止	分解や改造をしないでください。 火災や感電の危険があります。
禁止	子供だけで使用させたり､乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。 感電やケガの危険があります。
禁止	水や異物を入れないでください。 火災の危険があります。
禁止	ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。 衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。
禁止	業務用途としてはご使用にならないでください。 過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
禁止	運転中はご使用にならないでください。 事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。
禁止	航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。 事故の危険があります。

⚠注意　使用について

 コンセントからプラグを抜く	長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。 電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。
 適度な音量で使用する	適度な音量でご使用ください。 音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。
 禁止	メモリカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。 飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

●製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
●製品を移動する際は、メモリカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

製品のお手入れについて

●お手入れの際は、電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。
●汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
●化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
●ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
●ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
●シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

●密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
●製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
●製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

●温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
●結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
●結露が起こった場合、電源を切り、しばらく放置してください。
●寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

●磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
●電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
●磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

●使用後は節電のため、電源を切ってください。

●長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

メモリカードの取り扱いについて

●メモリカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。

●保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。

●端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。

●折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

●液体をかけないでください。

●シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

●記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。

●記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。

●記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。

●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。

●データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項について

●取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

対応メモリカードについて

対応しているメモリカードは次のものです。

SDメモリーカード	(32MB ～ 2GB)	SDHCメモリーカード	(4GB ～ 32GB)
microSDメモリーカード※	(32MB ～ 2GB)	microSDHCメモリーカード※	(4GB ～ 16GB)

※microSD カード、microSDHC カードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。

●上記メモリカードすべての動作を保証するものではありません。
●MMC（マルチメディアカード）での動作は保証しておりません。
●SD、SDHC、microSD、microSDHC ロゴは SD-3C,LLC の商標です。

メモリカードのお手入れについて

●メモリカードの端子部に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。
　このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
●シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
●静電気防止剤などは使用できません。メモリカードを傷める原因となります。

メモリカードの保管について

●高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
●必ず専用ケースに入れて保管してください。

1. 本製品について

本製品の特長や機能、付属品を確認します。

1.1 システム要件

本製品には次の仕様を満たしたパソコンが必要です。

●Windows 7 / Vista / XP(SP3/32bit)
●USB 2.0 以上の USB ポート
●CD-ROM ドライブ

1.2 特長

本製品は以下の機能と特長があります。

●3 型ワイド TFT 液晶モニタ搭載
●カラー・モノクロ・セピアの 3 種類のカラーモード
●写真撮影 (JPEG) 可能
●USB マスストレージ機能
●みんなで楽しめる TV 出力機能
●手振れ軽減機能

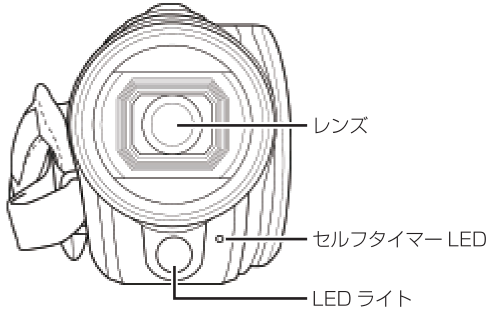
1.3 同梱品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

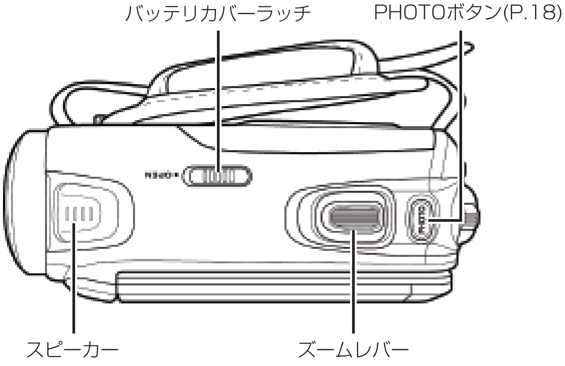
□GHV-DV30HDA 本体	1 台	□ポーチ	1 個
□専用バッテリ (NP120)	1 個	□専用 AC アダプタ	1 個
□専用 USB/AV ケーブル	1 本	□専用 HDMI ケーブル	1 本
□アプリケーション CD-ROM	1 枚	□取扱説明書 (本書)	1 部
□クイックスタートガイド	1 部	□1 年間保証書	1 部

1.4 各部のなまえ

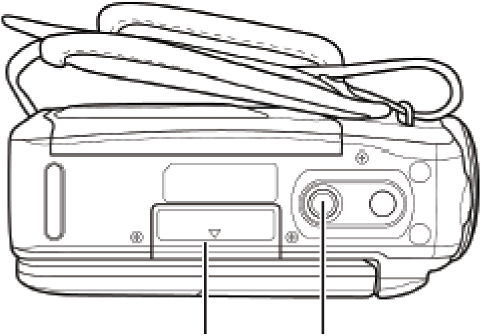
1.4.1 正面



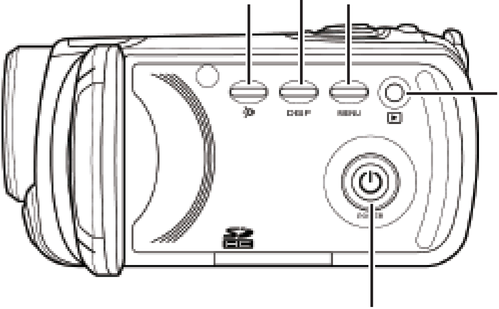
1.4.2 上面



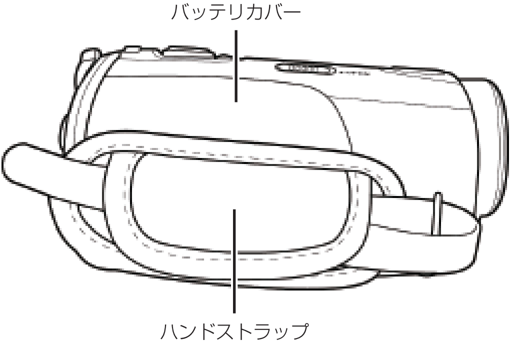
1.4.3 底面


SD/SDHCカード
カバー
三脚マウント

1.4.4 右面

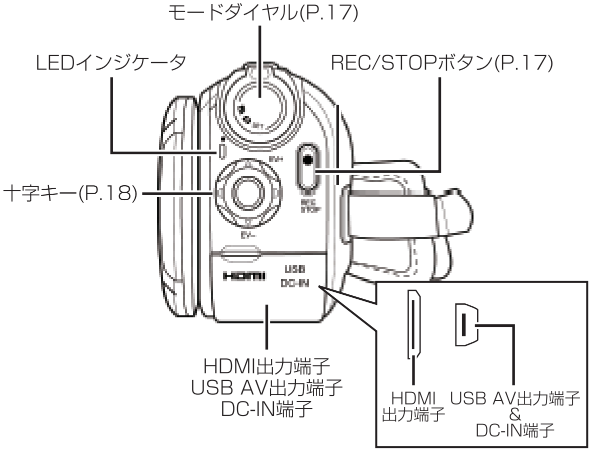

ディスプレイボタン(P.17)
LEDライトボタン(P.17)
メニューボタン(P.17)
再生ボタン(P.17)
電源ボタン(P.17)

1.4.5 左面



バッテリカバー
ハンドストラップ

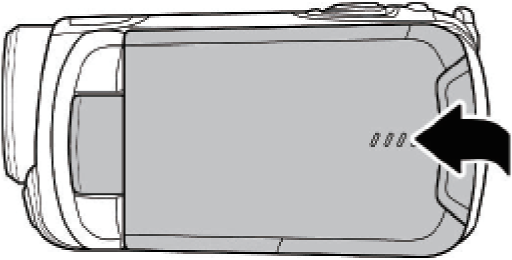
1.4.6 後面

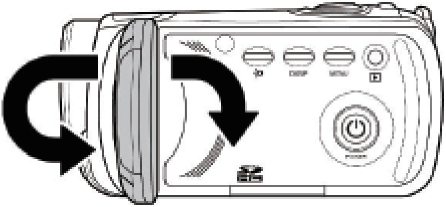


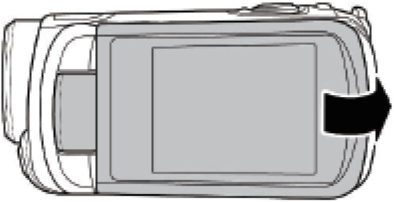
モードダイヤル(P.17)
LEDインジケータ
REC/STOPボタン(P.17)
十字キー(P.18)
HDMI出力端子
USB AV出力端子
DC-IN端子
HDMI
出力端子
USB AV出力端子
&
DC-IN端子

1.4.8 LCD 表示の調整

LCD スクリーンパネルを 90°開き、見やすい角度に調整してください。



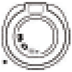


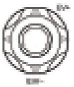


※裏返しに折りたたんで使用することもできます。

1.4.9 各ボタンの機能説明

各ボタン機能の説明は、下表を参照してください。

ボタン	名称	機能
	電源ボタン	長押しで電源をオン / オフにします。
	LED ライトボタン	前面 LED ライトが点灯します。
	ディスプレイボタン	撮影情報を表示します。
	メニューボタン	メニューを表示します。
	再生ボタン	動画 / 写真の再生画面を表示します。
	モードダイヤル	動画 / 写真 / セットアップモードを切り替えます。
	REC/STOP ボタン	●動画撮影モード ・録画を開始 / 停止します。 ●動画再生モード ・再生を停止します。 ●写真撮影モード ・セルフタイマーを設定します。

ボタン	名称	機能
	十字キー	●動画撮影モード / 写真撮影モード ・上 / 下：露出補正値 (EV) を調整します。 ・右：ホワイトバランスを切り替えます。 ・左：色効果を切り替えます。 ・押す：使用しません。 ●写真再生モード ・上 / 下 / 左 / 右：写真を選択します。 ●拡大再生モード ・上 / 下 / 左 / 右：画像の表示場所を移動します。 ・押す：全画面表示します。 ●動画再生モード ・上 / 下 / 左 / 右：動画を選択、巻戻し / 早送りをします。 ・押す：再生 / 一時停止します。 ●セットアップモード ・上 / 下 / 左 / 右：メニューを選択します。 ・押す：メニューを決定します。
	PHOTO ボタン	●動画モード ・動画撮影時に写真を撮影します。 ●写真モード ・写真を撮影します。
	マクロスイッチ	●動画撮影モード / 写真撮影モード ・マクロ、標準を切り替えます。
	ズームレバー	●動画撮影モード / 写真撮影モード ・左 / 右：ズームアウト / ズームインします。 ●動画再生モード ・左：サムネイルを 4 画面、9 画面表示します。 ・左 / 右：音量を調整します。 ●写真再生モード ・左：サムネイルを 4 画面、9 画面表示します。 ・右：拡大再生モードを表示します。 ●拡大再生モード ・右 / 左：表示倍率を変更します。

1.4.10 LED について

本製品の LED インジケータとセルフタイマー LED の動作は以下を表しています。

LED	動作	意味
LED インジケータ (「1.4.6 後面」参照)	緑点灯	電源がオンになっています。
	緑点滅	バッテリ残量が少なくなっています。
	赤点灯	充電中です。(充電が完了すると、緑点灯になります)
	赤点滅	動画撮影中です。
セルフタイマー LED (「1.4.6 前面」参照)	赤点滅	セルフタイマーが動作中です。 残り 2 秒になると点滅が速くなります。

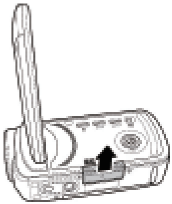
2. 準備

本製品の準備と使用方法を確認します。
SD/SDHC カードの挿入や取り出し、バッテリの装着など、基本機能について説明します。

2.1 SD/SDHC カードの挿入

SD/SDHC カードが挿入されている状態では動画や写真の撮影、再生が SD/SDHC カードに対して行われます。
内蔵メモリ（128MB、容量の一部はシステムに使用）は SD/SDHC カードが挿入されていない時のみ有効になります。

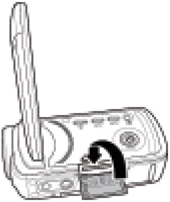
①LCD スクリーンパネルを開き、SD/SDHC カードカバーを開きます。



②SD/SDHC カードを挿入します。
　ラベル面を下にして確実にロックするまで押し込んでください。



③SD/SDHC カードカバーを閉じます。

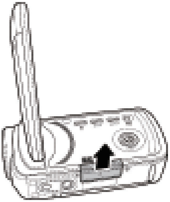


●SD/SDHCカードが書き込み禁止状態になっている場合、**SDカードがロックされています**と表示されます。
その際は下記 **2.2 SD/SDHCカードの取り出し**の手順に従って SD/SDHCカードを取り出し、プロテクトスイッチを解除してからご使用ください。
●使用する SD/SDHCカードは本製品でフォーマットを行ってください。

2.2 SD/SDHC カードの取り出し

①電源をオフにします。

②LCD スクリーンパネルを開き、SD/SDHC カードカバーを開きます。



③SD/SDHC カードを軽く 1 回押して取り出します。



●撮影中は SD/SDHC カードを取り出さないでください。

2.3 バッテリの装着

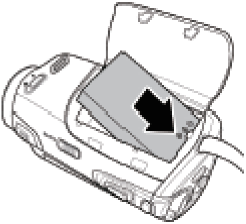
本製品は付属の専用バッテリを使用します。

2.3.1 バッテリの装着方法

①バッテリカバーラッチを操作し、バッテリカバーを開けます。



②バッテリを装着します。



③バッテリカバーを閉じます。



●バッテリは＋－の極性をよく確かめて装着してください。正しく装着されていない場合、故障・発火の原因となる可能性があります。

2.3.2 バッテリの充電方法

①ビデオカメラにバッテリを装着します。

②ACアダプタを家庭用コンセントに挿入します。

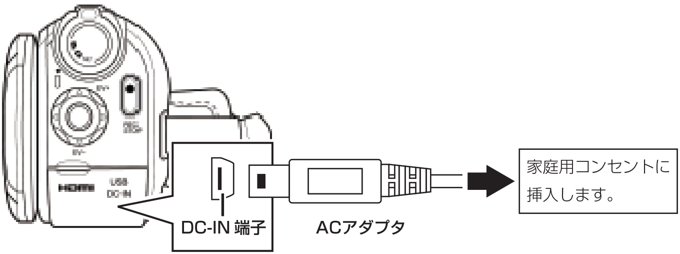
③ACアダプタをビデオカメラの DC-IN 端子に接続します。

(DC-IN 端子は USB AV 端子と共用の端子です)

④LED インジケータが赤点灯している事を確認します。

⑤LED インジケータが緑点灯で充電完了です。

※充電時間は約 4 時間です。バッテリ残量により変化します。



2.4 電源をオン / オフにする

LCD スクリーンパネルを開くと自動でカメラの電源がオンになり、閉じるとオフになります。LCD スクリーンパネルが開いた状態で電源ボタンを 1 秒以上押すと電源のオン / オフができます。

※動画撮影中は LCD スクリーンパネルを閉じても電源はオフになりません。

2.5 モードの変更

モードダイヤルを操作し、動画、写真、セットアップの 3 つのモードに切り替えます。

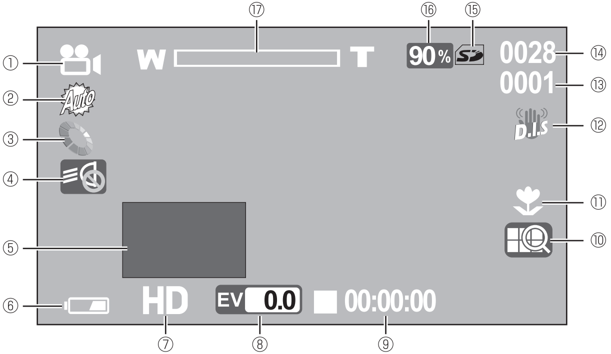
1		動画モード 動画の撮影 / 再生を行います。
2		写真モード 写真の撮影 / 再生を行います。
3	SET	セットアップモード 各種設定を行います。

3. 使用する

3.1 動画の撮影 / 再生

モードダイヤルを 動画モードにします。

3.1.1 動画撮影モード時の画面情報



①	動画撮影モード	動画撮影モード時の表示
②	ホワイトバランス	ホワイトバランスの表示 色々な条件下で撮影する際、照明条件の色差を調整します。 ：オート表示　：太陽光表示　：曇り表示 ：蛍光灯表示　：白熱灯表示 ※オート設定時は一定時間経過後非表示になります。
③	色効果	色効果の表示 白黒やセピアにして雰囲気を出します。 ：カラー(赤･青･黄のマーク)　：セピア(白･茶･濃茶のマーク) ：白黒(白･グレー･黒のマーク) ※カラー設定時は一定時間経過後非表示になります。
④	LED ライト	LED ライトの表示 暗い場所で撮影する場合、LED ライトを使用し被写体を明るく撮影できます。 ：消灯　：点灯　：夜間モード * ※消灯時は一定時間経過後非表示になります。 * 夜間モードでは、LEDライトを使用し、シャッター時間を長くすることでより明るく撮影できます。

⑤	ヒストグラム	ヒストグラムの表示
⑥	バッテリ残量	バッテリ残量の表示
⑦	解像度	解像度の表示 QVGA：320×240　　WVGA：848×480 HD：1280×720
⑧	EV(露出補正値)	露出補正の表示 −2.0 〜+2.0EV の範囲を 0.5 きざみで調整できます。
⑨	撮影可能時間	撮影可能時間 / 撮影時間の表示 停止中：撮影可能時間を表示します。 撮影中：撮影時間を表示します。 ※撮影条件や被写体により変化します。
⑩	画質	画質の表示 ：ノーマル　：ファイン
⑪	マクロ	マクロ設定の表示 近い被写体にフォーカスを合わせることができます。 ：マクロ　　非表示：標準
⑫	スタビライザー	スタビライザーの表示 撮影時の手振れを軽減します。 ：オン　：オフ
⑬	写真撮影数	写真数の表示 動画撮影時に写真を 5 枚まで撮影できます。 停止中：非表示
⑭	撮影動画数	撮影動画数の表示
⑮	記録先メディア	記録先メディアの表示 ：内蔵メモリ　：SD/SDHC カード
⑯	空き容量	空き容量の表示
⑰	ズームゲージ	ズームゲージの表示 ズームするとゲージが増減します。

3.1.2 動画の撮影

撮影

REC/STOP ボタンを押します。

停止

撮影中に REC/STOP ボタンを押します。

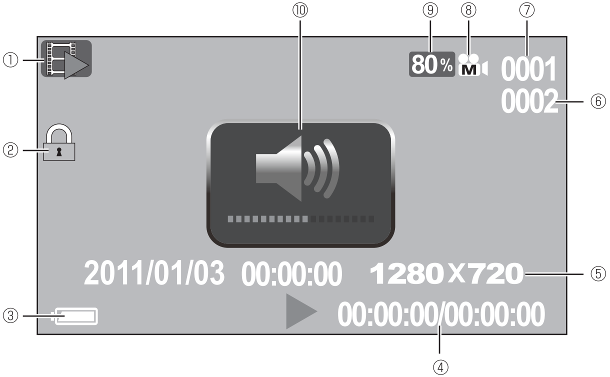
撮影した動画は？

SD/SDHC カード、または内蔵メモリに保存します。

●内蔵メモリは SD/SDHC カードが挿入されていない時のみ有効になります。
●SD/SDHC カードや内蔵メモリの保存可能領域がなくなると撮影を停止します。

3.1.3 動画再生モード時の画面情報

動画撮影モードで再生ボタンを押すと動画再生モードになり、動画が LCD 画面に表示します。



①	動画再生モード	動画再生モード時の表示
②	プロテクト	プロテクトの表示 誤ってファイルを消去しないように保護します。 🔒：オン　非表示：オフ
③	バッテリ残量	バッテリ残量の表示
④	再生時間 / 撮影時間	再生時間 / 撮影時間の表示
⑤	撮影日時 / 解像度	撮影日時 / 解像度の表示
⑥	動画数	動画数の表示
⑦	動画番号	動画番号の表示
⑧	記録先メディア	記録先メディアの表示
⑨	空き容量	空き容量の表示
⑩	再生音量	再生音量の表示

3.1.4　動画の再生

再生

再生する動画ファイルを選択し、十字キーを押します。

一時停止

再生中に十字キーを押します。

停止

再生中に REC/STOP ボタンを押します。

音量の調整

再生中にズームレバーを左右に操作します。

巻戻し / 早送り

再生中に十字キーの左右を長押します。

サムネイルの表示

①停止中にズームレバーを左に押します。

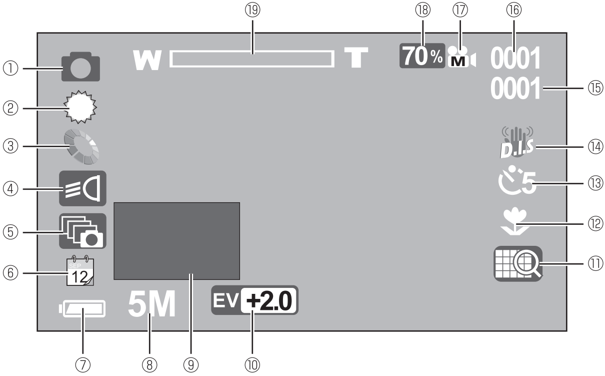
②撮影動画が 4 画面、または 9 画面でサムネイル表示します。

③ズームレバーを右に押すと前画面に戻ります。

3.2 写真の撮影 / 再生

モードダイヤルを 写真モードにします。

3.2.1 写真撮影モード時の画面情報



①	写真撮影モード	写真撮影モード時の表示
②	ホワイトバランス (→P.25)	ホワイトバランスの表示
③	色効果 (→P.25)	色効果の表示
④	LED ライト (→P.25)	LED ライトの表示
⑤	連続撮影	連続撮影の表示 ：オン　非表示：オフ
⑥	日付プリント	日付プリントの表示 ：オン　非表示：オフ
⑦	バッテリ残量	バッテリ残量の表示
⑧	画像サイズ	画像サイズの表示 1M：1280 x 960　2M(16:9)：1920 x 1080 5M：2592 x 1944　7M(16:9)：3648 x 2052 16M：4616 x 3462
⑨	ヒストグラム	ヒストグラムの表示
⑩	EV(露出補正値) (→P.26)	露出補正の表示

⑪	画質 (→P.26)	画質の表示
⑫	マクロ (→P.26)	マクロ設定の表示
⑬	セルフタイマー	セルフタイマーの表示 非表示：オフ　5：5 秒 10：10 秒
⑭	スタビライザー (→P.26)	スタビライザーの表示
⑮	撮影可能枚数	撮影可能枚数の表示 ※撮影条件や被写体により変化します。
⑯	写真数	写真数の表示
⑰	記録先メディア (→P.26)	記録先メディアの表示
⑱	空き容量	空き容量の表示
⑲	ズームゲージ (→P.26)	ズームゲージの表示

3.2.2 写真の撮影

撮影

LCD 画面を使って被写体を決定し、PHOTO ボタンを押します。

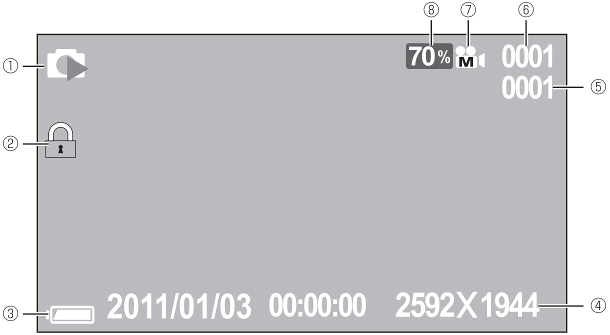
撮影した写真は？

SD/SDHC カード、または内蔵メモリに保存されます。

●内蔵メモリは SD/SDHC カードが挿入されていない時のみ有効になります。

3.2.3 写真再生モード時の画面情報

写真モードで再生ボタンを押すと写真再生モードになり、写真が LCD 画面に表示されます。



①	写真再生モード	写真再生モード時の表示
②	プロテクト (→P.28)	プロテクトの表示
③	バッテリ残量	バッテリ残量の表示
④	撮影日時 / 写真サイズ	撮影日時 / 写真サイズの表示
⑤	写真数	写真数の表示
⑥	写真番号	写真番号の表示
⑦	記録先メディア (→P.26)	記録先メディアの表示
⑧	空き容量	空き容量の表示

3.2.4 写真の再生

再生

十字キーを操作し写真を選択します。

サムネイルの表示

①停止中にズームレバーを左に押すと撮影した写真が 4 画面または 9 画面でサムネイル表示します。

②ズームレバーを右に押すと前画面に戻ります。

拡大表示

①ズームレバーを右に押します。

②ズームレバーで倍率変更、十字キーで表示する場所が移動します。

3.3 パソコンに接続する

付属の専用 USB/AV ケーブルでパソコンと接続することによって USB マスストレージ機能を使用することができます。



3.3.1　USB マスストレージ

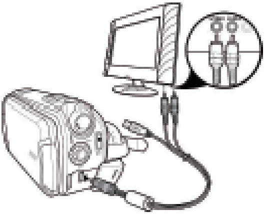
Windows エクスプローラに内蔵メモリや挿入されている SD/SDHC カードのディスクイメージが表示されます。

①付属の専用 USB/AV ケーブルでパソコンと接続します。

②マスストレージを選択します。

3.4 TV に接続する

付属の専用 USB/AV ケーブルや専用 HDMI ケーブルでテレビなどに映像を表示します。





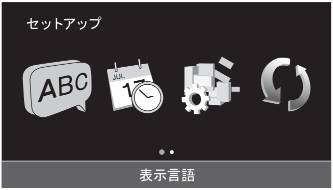
●USB/AV ケーブルと HDMI ケーブルの同時出力はできません。
同時接続した場合、HDMI が優先されます。
●映像出力時、本製品の LCD 画面に映像は映りません。

4. 各設定メニュー

本製品に搭載されている機能を設定します。

4.1 セットアップメニュー

モードダイヤルを「SET」に合わせます。





4.1.1 表示言語

表示言語（日本語、英語）を設定します。

①**表示言語**を選択し、十字キーを押します。

②任意の言語を選択し、十字キーを押します。

4.1.2 日付 / 時刻

日付 / 時刻の設定をします。

①**日付 / 時刻**を選択し、十字キーを押します。

②合わせる項目 (年 / 月 / 日 / 時 / 分) を選択します。

③十字キーの上下で値を設定します。

④すべての項目を設定したら、十字キーを押します。

4.1.3 フォーマット

本体内蔵メモリまたは SD/SDHC カードのフォーマットを行います。

①**フォーマット**を選択し、十字キーを押します。

②実行を選択し、十字キーを押します。

4.1.4 初期設定に戻す

初期設定 (工場出荷時) に戻します。(日付 / 時刻はリセットされません)

①**初期設定に戻す**を選択し、十字キーを押します。

②実行を選択し、十字キーを押します。

4.1.5 オートパワーオフ

オートパワーオフの設定をします。

①**オートパワーオフ**を選択し、十字キーを押します。

②1 分 /5 分を選択し、十字キーを押します。

4.1.6 ビープ音

ビープ音の設定をします。

①**ビープ音**を選択し、十字キーを押します。

②オンを選択し、十字キーを押します。

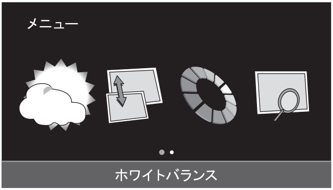
4.1.7 インフォメーション

設定されている記録先メディア (P.26) の写真数、動画数、メモリの空き容量、メモリの総容量を表示します。

①**インフォメーション**を選択し、十字キーを押します。

4.2 動画撮影設定メニュー

動画撮影モードにてメニューボタンを押し各種設定をおこないます。





4.2.1 ホワイトバランス

ホワイトバランスを設定します。

①**ホワイトバランス**を選択し、十字キーを押します。

②任意のホワイトバランスを選択し、十字キーを押します。

4.2.2 画像サイズ

画像サイズを設定します。

①**画像サイズ**を選択し、十字キーを押します。

②任意のサイズを選択し、十字キーを押します。

4.2.3 色効果

色効果を設定します

①**色効果**を選択し、十字キーを押します。

②任意の色効果を選択し、十字キーを押します。

4.2.4 画質

画質を設定します。

①**画質**を選択し、十字キーを押します。

②ノーマル / ファインを選択し、十字キーを押します。

4.2.5 スタビライザー

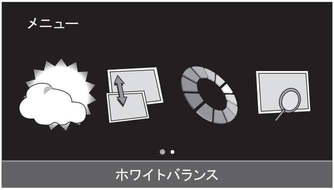
スタビライザーを設定します。

①**スタビライザー**を選択し、十字キーを押します。

②オンを選択し、十字キーを押します。

4.3 写真撮影設定メニュー

写真撮影モードにてメニューボタンを押し各種設定をおこないます。





4.3.1 ホワイトバランス

4.2.1(→P.38) と同様の機能になります。

4.3.2 画像サイズ

画像サイズを設定します。

①**画像サイズ**を選択し、十字キーを押します。

②任意の画像サイズを選択し、十字キーを押します。

4.3.3 色効果

色効果を設定します。

4.2.3(→P.38) と同様の手順になります。

4.3.4 画質

画質の設定をします。

4.2.4(→P.38) と同様の手順になります。

4.3.5 スタビライザー

スタビライザーの設定をします。

4.2.5(→P.38) と同様の手順になります。

4.3.6 連続撮影

連続撮影を設定します。

①**連続撮影**を選択し、十字キーを押します。

②オンを選択し、十字キーを押します。

4.3.7 セルフタイマー

セルフタイマーを設定します。

①**セルフタイマー**を選択し、十字キーを押します。

②5sec/10sec を選択し、十字キーを押します。

4.3.8 日付プリント

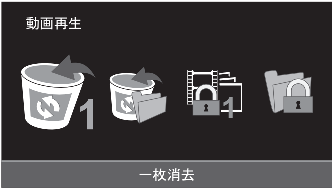
日付プリントを設定します。

①**日付プリント**を選択し、十字キーを押します。

②実行を選択し、十字キーを押します。

4.4 動画再生設定メニュー

動画再生モードにてメニューボタンを押し各種設定をおこないます。



4.4.1 一枚消去

動画を一枚消去します。

①**一枚消去**を選択し、十字キーを押します。

②消去したい動画を選択し、十字キーを押します。

③**消去**を選択し、十字キーを押します。

4.4.2 すべて消去

動画をすべて消去します。

①**すべて消去**を選択し、十字キーを押します。

②**実行**を選択し、十字キーを押します。

4.4.3 一枚プロテクト

誤って消去しないように選択した動画を保護します。

①**一枚プロテクト**を選択し、十字キーを押します。

②保護したい動画を選択し、十字キーを押します。

4.4.4 すべてプロテクト

誤って消去しないようにすべての動画を保護します。

①**すべてプロテクト**を選択し、十字キーを押します。

②**実行**を選択し、十字キーを押します。

4.5 写真再生設定メニュー

写真再生モードにてメニューボタンを押し各種設定をおこないます。





4.5.1 一枚消去

写真を一枚消去します。

4.4.1(→P.41) と同様の手順になります。

4.5.2 すべて消去

写真をすべて消去します。

4.4.2(→P.41) と同様の手順になります。

4.5.3 一枚プロテクト

誤って消去しないように選択した写真を保護します。

4.4.3(→P.41) と同様の手順になります。

4.5.4 すべてプロテクト

誤って消去しないようにすべての写真を保護します。

4.4.4(→P.41) と同様の手順になります。

4.5.5 スライドショー

写真を順番に再生します。

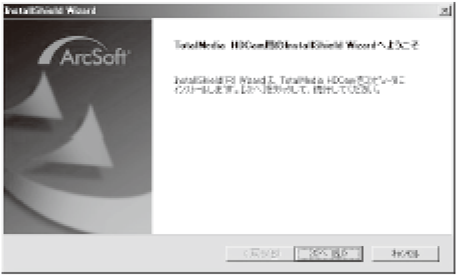
①スライドショーを選択し、十字キーを押します。

②実行を選択し、十字キーを押します。

5. ソフトウェアをインストールする

本製品のソフトウェアのインストール方法を確認します。

※付属ソフトウェアについて、弊社ではサポートをおこなっておりませんので、あらかじめご了承ください。



5.1 インストール手順

①CD-ROM ドライブに付属の CD-ROM を挿入します。

②言語選択後に上記の画面が表示されます。

③以降画面上の指示に従います。

④インストールが終了したら CD-ROM を取り出します。

※各アプリケーションソフトについての詳細は、アプリケーション内のヘルプファイルをご覧ください。

6. 製品仕様

撮像素子	1/3.2 型 CMOS イメージセンサー
対応記録メディア (別売)	SD/SDHC メモリーカード (～ 32GB)
内蔵メモリ	128MB フラッシュメモリ (システムで一部使用)
レンズ	F/3.2、f=5.10mm 単焦点レンズ
フォーカス範囲	標準 1.5m ～∞ マクロ 20 ～ 21cm
動画 / 音声記録方式	動画：H.264(AVI) / 音声：ADPCM
動画サイズ	QVGA：320×240（29.97fps） WVGA：848×480（29.97fps） HD：1280×720（29.97fps）
写真記録方式	JPEG（EXIF2.2）
写真サイズ	1M：1280×960 2M(16：9)：1920×1080 5M：2592×1944 7M(16：9)：3648×2052 (画素補間) 16M：4616×3462 (画素補間)
ズーム	最大 10 倍 (デジタルズーム5倍、アドバンストズーム2倍)
液晶モニタ	3.0 型 TFT 液晶パネル (960×240)
LED ライト	＜1m
ホワイトバランス	オート、太陽光、曇、蛍光灯、白熱灯
セルフタイマー	無効、5 秒、10 秒
搭載端子	USB AV 出力端子 & DC-IN 端子 mini HDMI 出力端子
信号方式	NTSC
シャッター速度	1/8 ～ 1/2000 秒
オートパワーオフ	オフ、1 分、5 分
電源	専用リチウムイオンバッテリ
バッテリ充電時間	約 4 時間
バッテリ持続時間	録画時間 QVGA：約 200 分 WVGA：約 200 分 HD：約 150 分 再生時間 約 270 分
外形寸法	48(W)×120(D)×62(H)mm
質量	231g (本体のみ)

撮影可能時間と撮影可能枚数の目安

(2GBのSDカードを使用した場合)

モード	解像度	ノーマル	ファイン
動画	QVGA	7時間9分	4時間43分
	WVGA	1時間44分	1時間2分
	HD	47分	28分
写真	1M	7390枚	5024枚
	2M	4486枚	2990枚
	5M	1874枚	1256枚
	7M	1268枚	842枚
	16M	592枚	396枚

7. トラブルシューティング

	問題	考えられる原因	解決方法
電源	カメラの電源が入らない。	バッテリが正しく装着されていますか?	バッテリが正しく装着されているかご確認ください。
		バッテリの残量はありますか?	付属の AC アダプタでバッテリを充電してください。
	カメラの電源が突然オフになる。	バッテリの残量が少なくなっていませんか?	付属の AC アダプタでバッテリを充電してください。
		オートパワーオフが設定されていませんか?	設定からオートパワーオフの設定を無効にしてください。
撮影	撮影モードでREC/STOPやPHOTOボタンを押しても撮影ができない。	撮影可能枚数/時間がいっぱいになっていませんか?	SD/SDHCカードを交換するか、不要なデータを削除してから撮影してください。
		バッテリの残量が少なくなっていませんか?	付属の ACアダプタでバッテリを充電してください。
	画像のフォーカスが合わない。	被写体がフォーカス範囲から外れていませんか?	被写体との距離が適切ではありません。被写体との距離に合わせて標準またはマクロモードを選択してください。
その他	「撮影可能枚数/時間」に記載されているとおりの記録ができない。	記録容量が、SDカードに表示している数値より少ない可能性があります。	SDカードの仕様や撮影環境によっては、表示されている「撮影可能枚数 / 時間」どおりの記録ができない場合があります。
	SDカードが使用できない。	SDカードが保護されていませんか?	SDカードのプロテクトスイッチを解除してください。

故障について

故障については、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス　テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ～ 12:00 /13:00 ～ 17:00（土日祝日をのぞく弊社営業日）
FAX	03-5421-2266（24 時間受付）
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- 弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
・本製品は、日本国外では使用できません。
・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
・This product can not be used outside Japan.
・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

GAUDI

GHV-DV30HDA

GREEN HOUSE　株式会社 グリーンハウス

〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : http://www.green-house.co.jp/

Ver.1.0